

第 24 期 第 1 回 薬学委員会生物系薬学分科会 議事録

日 時：平成 30 年 1 月 12 日（金） 11:30～12:30

出席者：分科会委員 13 名(別紙名簿)のうち 11 名と西島正弘(今回のシンポジウム司会、参考人)、欠席者：一條秀憲、山崎真巳

(1) 役員の選出....遠藤玉夫 生物系薬学分科会世話人の提案により、役員を選出した。

委員長：土井健史 副委員長：一條秀憲（依頼後、受諾いただいた）

幹事：井上純一郎、笠原 忠

(2) 今後の活動方針について.....分科会、シンポジウムの日程を決めた。

次回の分科会を、2018 年 6 月 29 日(金)に、

シンポジウムを、2019 年 1 月 18 日(金)に、開催予定とする。

(3) 次回のシンポジウムについて.....テーマと実行委員長を決めるため、意見交換を行った（次回には決定する）。

- ・ テーマの 1 案：ビッグデータ IT と創薬、医療データ SNP と疾患、大規模ヒトゲノムデータと疾患原因の解明、ゲノム創薬、例えば、阪大医（遺伝統計学）の岡田随象教授を呼ぶ。MID-NET(2018 年公開予定)や医薬品副作用データベースであれば、PMDA の関係者を入れる。同様のテーマで去年も実施したが、この分野は進歩が著しいので、連続でやっても良い。
- ・ テーマの 2 案：クライオ電子顕微鏡の生体高分子解析、イメージング解析と創薬、診断への応用と組み合わせることも可能（名大藤吉好則教授、世話人として、三浦正幸委員が適任）。
- ・ その他、ナノテクノロジーの DDS と創薬への応用、ゲノム編集、AI、レギュラトリーサイエンスなどの案も出された。
- ・ なお、1 案については、医療系薬学分科会(1/23 開催予定、笠原委員が参加予定)との連携をさぐる。

(4) その他

- ・ 長野委員から、日本生命科学アカデミー(旧日本医歯薬アカデミー；現会長：長野哲雄)に学術会議第 2 部で開催するシンポジウム(日本生命科学アカデミー会員がシンポジウムの組織委員に最低 1 名参画していること)に補助を申請すると、10 万円の補助が受けられる、との情報が紹介された。
- ・ 本日午後、生物系薬学分科会主催のシンポジウム「がんと代謝：新たな研究領域の創生から革新的な治療薬開発へ」が行われることが、北林実行委員長から案内された。